

令和7年度 江戸川区立二之江中学校 学校関係者評価報告書（学校経営計画・学校関係者評価シート）

学校教育目標	全校：「いま」「ここ」で頑張る生徒を育てる 江戸川区で一番の心のこもった挨拶のできる学校 ・健康で心豊かな人 ・自ら学び実行する人 ・協力し合い責任を持つ人 特別支援学級：社会的自立を目指し、人との関わりの中で心豊かな生活を営む力をはぐくむ ・身辺生活の確立と処理 ・基礎的学力の定着 ・コミュニケーション能力の育成	目指す学校像 すべての生徒が主体的に学習できる学校 本気で取り組む学校 互いを大切にし、温かい空気感のある学校 目指す生徒像 心のこもった挨拶のできる生徒 夢を語ることができる生徒 人の気持ちを大切にできる生徒 目指す教師像 プロ意識が高い教職員 「自分の後ろ姿」で指導ができる教師 人を大切にし、相手にベクトルが向いている教師
前年度までの本校の現状	成果 ・新しく異動してきた教員も、4人組・コの字型の授業を理解し、生徒が主体的に学習する授業の実現が図れた ・キャリア教育、性教育、安全教育などにおいて、外部人材を招くことができ、より本物から学ぶ学習の実現が図れた。	課題 ・昨年度、異動者が半分近くいたため、校内研修を月2回のペースで実施したため、学年会等の会議が少なく、意思疎通が時間が確保できなかった。 ・クボタスピアーズのタグラグビー教室が特別支援学級のための実施にとどまってしまった。 ・通常学級と特別支援学級の職員室が別になっているため、情報共有がなかなか図れない状況があった。

[illegible]

